

昇級・昇段審査会における新型コロナウイルス感染対策と運営方針

栃木県柔道連盟

栃木県における昇級・昇段審査会は全日本柔道連盟の定める新型コロナウイルス感染の指針に則り、以下の方針で運営を行います。

- 1 「3密」をさけ、ソーシャルディスタンスを保つため原則昇級・昇段受験者のみで行う。
 - ① 受験者
 - ② 帯同者（受験者1名に1名）
 - ③ 引率者（受験者1名に2名以内とする。）
 - ④ 役員
 - ⑤ 審判員・大会係員・補助係員
- 2 健康記録表の提出と当日の検温
すべての入場者（帯同・引率者を含む）は健康記録表を提出する。
健康記録表未提出者または健康記録表に不備がある者の入場を認めない。
当日の検温において37度以上の発熱がある場合は入場を認めない。当日の検温は、武道館入口で係員が非接触型体温計で測定する。37度以上が表示された者は再度測定を行い、2回の測定でいずれも37度以上表示された者の入場は認めない。
- 3 マスクの着用
 - ① 受付、着替え、開始式等の運動を行っていない間はマスクを着用する。特に会話する時には、必ずマスクを着用する。
 - ② マスクを着用して運動した場合、十分な呼吸ができず人体に悪影響を及ぼす可能性があることに留意し、適宜対応すること。
- 4 手洗いの徹底
 - ① 手洗いは30秒以上行う。
 - ② マイタオルを持参し、タオルの共用はしない。
- 5 以下の事項に該当する場合は、自主的に受験を見合わせる。
 - ① 体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 6 大会に参加する者は、必ず当日の朝自宅で検温を行い、37.0℃未満であることを確認すること。